

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 1
No.353

謹賀新年

2023年新年あけましておめでとうござ
います。本年も宜しくお願いいたします。

2023年イナテック会社方針

スローガン

『全員の意識改革で生き残りをかけた稼ぐ
体制づくり』

― 抜本的な業務の見直しによる収益力向上
と競争力強化 ―

“ピンチ”が“チャンス”です。2023年も
ウクライナの戦争や中国コロナの影響で、A/
T(パワートレ)の売上も安定しないと想定してい
ます。忙しい時と注文数が少ない時が常態化

し、しかも売上高で年間210億円前後の着
地も想定しております。

そのためには、自動化・ロボット化も実行し
て、固定費を圧縮し、売上高年間210億
も利益の出せる体制づくりが必要になるわ
けです。

つまり売上高が減っても機械の償却が遅れ
るだけで、改善や節約でしのげば良い
のです。その間に、営業が他分野の仕事を得
得し、自動化・ロボット化されたラインで製造
し販売することです。そうすると収益力が
向上した筋肉体質が出来ます。

キャスティングもチャンス

キャスティングもロボットアームの月間400s
e1生産体制ができてきた。昨今、F社さんの
生産台数が中国経済減速によりスローダウン
する模様です。

しかし、この時こそが今までお断りしてきた
新しいお客様の新しいお仕事に挑戦できるチ
ャンスなのです。今までパン・パンで、とても出来
なかったことがお客様の減産でチャンスが回っ
てきたということです。

さあ果敢に新しい技術に挑戦しましょう。

『働くことの大切さ』 稲盛和夫

これは昨年末に開催した2023年度辞令
式での挨拶で使わせて頂いた一文です。(致知2

022年12月号「利他の心こそ繁栄への道」より)

人は得てして、恵まれた環境にあっても、与
えられた仕事をつまらないと感じ、不平不満
を口にしがちです。(中略)

しかし、それで運命が好転するはずはあり
ません。与えられた仕事を天職と思い、その
仕事を好きになるよう努力していくうちに
不平不満は消え、仕事も順調に進むようにな
っていく。

なぜ働くのか

働くということは、生きていく糧を得るた
めのものだというのが一般的ですけれども、
そうではなくて、自分の人間性を高めていく
ためになくはならないものです。一所懸命

働くことによつて、自分自身の心を高め、自分の人生を精神的に豊かなものにしていく。同時に、収入も得られますから、物質的な生活も豊かになっていく。ですから、働くということは大変大事なことだと思つていきます。

稲盛和夫

2023年新年にあたり、もう一度「働くということ」を考え、人生の原点に返り、この一年を有意義なものとし、全員の意識改革で生き残りをかけた稼ぐ体制をつくり、イナテックグループ全社員とご家族の幸せを実現する年となるよう願つております。

どうか今年一年 宜しく願ひいたします。

イナテックグループ フラボー！

稲垣 良次

菜根譚後集

八四

性天澄徹、即饑^{*}喰^{*}渴^{*}飲、無非康濟身心。心地沈迷、縱談^{*}禪演偈、總是播弄精魂。

本性さえ澄みきつておれば、たとい腹が減れば飯を食い、のどが渴けば水を飲むという平々凡々の暮らしても、決して身心をすこやかに養つて行けないことはない。(これに反して)、心が暗く沈み迷っておれば、たとい禪を語り偈頌^げを唱えていても、全くそれは自分の魂をおもちゃにしているにすぎない。

